



今回のお宝の推薦人

## うさぎがお使いひめ「調神社」

浦和区在住 <sup>やつつか としこ</sup>八束 稔子 さん



JR浦和駅西口から歩いて約10分のところにある調神社。朝廷に納める貢物(調)を保管した場所であったことから名がついたこの神社は、うさぎが神様のお使いひめとして知られていることをご存知でしょうか。

調が月と同じ読み方であることから、中世のころに、月待信仰と結びついてうさぎがお使いになったといわれ、中山道に面した神社の入り口には、仔うさぎを抱いた大きな親うさぎが二体鎮座しています。このほかにもたくさんうさぎがいますので、何体いるのか探してみるのも楽しいかもしれません。

また、意外と知られていないのがツバキの花の多さでしょう。日蓮上人が馬をつないだと伝えられる「駒つなぎのケヤキ」のあたりや天神さまの前、そして神池のまわりには紅いツバキが、また、神社の裏には白いツバキがたくさん咲いていて、それは見事なものですよ。ツバキは比較的花期が長いので、機会があればぜひ見にきてくださいね。

落ち椿 そっと手にのせ いくしむ  
艶なる命 その果つるまで

稔子



まちのお宝箱の記事と写真を募集しています。  
詳しくは都市局都市総務課(☎829・1394)まで。

### 読者モニター 募集中!

みなさんの声を誌面に反映していくために、「korekara」についてのアンケートなどにご協力いただく読者モニターを募集します。モニターの方には、謝礼として、「パス共通カード(1,000円分)」を差し上げます。第6号の感想をまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号(Eメール)を添えて、直接または郵送・Eメールにてご応募ください。

応募先 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4  
さいたま市都市局 都市計画部 都市総務課あて  
TEL 829-1394 FAX 829-1979 Eメール toshi-somu@city.saitama.lg.jp

※ 詳しくは、「korekara」WEBサイトをご覧ください。

さいたま市ホームページ⇒「暮らしのガイド」⇒「まちづくり・交通」⇒「korekara」